

图画工作・美術

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 1	図画工作・美術 2	図画工作・美術 3
発行	岩崎書店	偕成社	偕成社
書名	あそびの絵本 クレヨンあそび	あかちゃんのおそびえほん うごくにんぎょうあそび	エンバリーおじさんの絵かきえほん しもんスタンプでかいてみよう
著者	長島 克夫	木村 裕一	エド・エンバリー
定価	1,300円 (A 4 変形 27 P)	971円 (B 5 変形 16 P)	1,400円 (B 5 変形 48 P)
発達	A	A	A
内容	クレヨンのかき方、使い方の基本的な方法が、児童・生徒にも分かりやすく示されている。 子どもの気持ちになった言葉が、簡潔に示されている。	子どものイメージに合わせた動物等を、本から切り離しているいろいろな動きが工夫できる。 毎日の子どもの生活と関連した内容が主となっている。	指紋を使ったスタンピングの技法により作画できる図案を、動物や乗り物、行事等に分類し、多数紹介している。各作品の作画の製作過程が順を追って、上下2段に分けて図示してある。
構成・分量	最初にクレヨンの基本的使い方が示され、項目を追って少しずつ、技法等が組合わされている。一項目が見開きで示されている。	親しみやすい動物から始められている。 折るだけでできる簡単なものから、いろいろな技法が組み合わさったものになっている。	全体の分量は適当であるが、1頁内に紹介されている作品の数が多い。 始めに準備する物や作画の手順等についての説明があり、その後に作品が分類されている。
表記・表現及び使用上の便宜	13の項目のねらいが明確に簡潔な文章で示されている。 説明文は、すべて平仮名で書かれ理解しやすいが、文字が小さい。 厚手の表装で丈夫に製本されている。各頁に十分な余白がある。 各項目のねらいが、偶数頁の右側にあり、探しやすい。	分かりやすい言葉で説明されているが、いろいろな字体や大きさで書かれていたり、アルファベットも使われていて、分かりにくい部分もある。 しっかりとした装丁であるが、中の紙がやや薄い。 縦の頁と横の頁が混ざっていて、見づらい部分がある。	図案は親しみが持てるものが多い、豊かな色彩で表現されている。同じ図案で、色を変えたバリエーションも紹介している。外国の本を翻訳したものなので、日本ではなじみの薄い作品が一部ある。説明文の文字の大きさは9ポイントである。表記されている漢字には平仮名が振ってあるが、文字は小さい。 表紙はハードカバーでしっかりした装丁で、中の紙質も厚めである。 作品数は多いが、目次はない。作画についての注意事項がある。
その他	児童・生徒が興味を示し、すぐにもやってみたいと思う内容である。 クレヨンの発色が実際の色や材質に近く、イラストやカットの数も、必要最小限に抑えられている。	本の全頁を、直接切り取るという点について、工夫が必要である。 「あかちゃんのお」という題名の扱いには配慮を要する。	自分の指紋を描画の道具とするので、感触を楽しむことで、興味・関心を高めることができる。 模様の組み合わせや、色の変化によるバリエーションが多数紹介されており、創作のヒントとなる。 なじみの薄い作品については説明を加えながら活動を行う必要がある。 手指に障害のある児童・生徒がいる場合には指導上の配慮が必要である。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 4	図画工作・美術 5	図画工作・美術 6
発行	金の星社	戸田デザイン研究室	福音館書店
書名	あかちゃんとおかあさんの絵本 このいろなあに	6つの色	かがくのとも傑作集 かみであそぼう きる・おる
著者	せな けいこ	とだ こうしろう	こすぎ けいこ
定価	780円 (B 5 変形 24 P)	1,100円 (B 5 変形 42 P)	838円 (A 4 変形 28 P)
発達	A	A	A
内容	自分の身の周りに、いろいろな色があることに気付く内容であり、色の物語として連続性がある。自分で、次の色を想像することもできる。	3原色から、6つの色ができ、それぞれの色が自然の中の木や水や花を形をつくることを、へびのストーリーを使って表している。	切る、折ることでできる紙工作の面白さを、6種類の作品で紹介している。どの作品にも「かたちページ」という実物大の見本が付いている。
構成・分量	基本的な色がすべて取り上げられており、各色が1頁ごとに、確認できるようにになっている。	混色ができるまでの工程を、へびが色を食べるというストーリーを使って、興味深く説明してある。	紙工作の工程の順に、作品紹介をしている。頁数も作品の数も適切である。
表記・表現及び使用上の便宜	説明文は、すべて平仮名で書かれており見やすい。 表紙の絵には、クレヨンの絵が印刷されているが、中の絵は貼り絵であり、色彩が鈍い。 B 5 変形の小さな装丁で、児童・生徒の手になじみやすく、扱いやすい大きさである。 紙質も強度が十分にあり、耐久性がある。	色や形はシンプルで、はっきりしていて分かりやすい。説明は簡単で、すべて平仮名と片仮名である。 見開き2頁ごとに一つの場面で構成されて、見やすい。 表紙はハードカバーでしっかりとしている。	図と絵が、分かりやすく配列されている。「かたちページ」はモノクロにしてあるなど、見て分かりやすい編集がなされている。 装丁はきれいでしっかりしている。大きさも手頃で、紙を当ててなぞるなどの作業がしやすい。
その他	色彩感覚を刺激するには、明度、彩度とも不足しているが、内容は児童・生徒の生活に結び付いている。「あかちゃん」という題名の扱いには配慮を要する。	色の混色と、色と自然との関係を、分かりやすい絵と説明で示している。絵は単純であるが、きれいで、児童・生徒に色に対する興味・関心を起こさせる。	児童・生徒が興味をもつ工作が、切る、折るといった、やさしいつくり方で紹介されている。 画面構成も、バラエティーに富んでいて見やすい。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 7	図画工作・美術 8	図画工作・美術 9
発行	ポプラ社	ポプラ社	ポプラ社
書名	あそびのひろば はりえあそび	ペーパーランド どうぶつのおめん	クーとマーのおぼえるえほん 1 ぼくのいるなあに
著者	寺門 保夫	神戸 憲治	はた こうしろう
定価	1,200円 (A 4 変形 31 P)	1,200円 (A 4 変形 31 P)	880円 (A 5 変型 32 P)
発達	A	A	A
内容	色紙、毛糸、びんのふたなど、身近な素材を使った貼り絵を紹介し、つくり方を説明している。	カラーペーパーを用いて、切る、折ることを中心にした、いろいろな動物の面のつくり方を紹介している。	2匹のこぐまの着替えの様子から、「色の名前」を覚える内容の絵本である。自然や果物の色との類似から、周囲の色に興味をもたせるようにしている。
構成・分量	ちぎる・貼る作品から、道具を使って切ったり、動きのある作品まで、2頁見開きで15種類紹介している。	2頁の見開きで、でき上がった作品の写真とつくり方を図解している。作品の数、頁数は適切である。	黄色、緑、青、白など、基本的な色が頁ごとに紹介されている。最後にすべての色の名前がおさらいできる構成になっている。 全体の分量は32頁で適当である。
表記・表現及び使用上の便宜	作品は、実物大に近いカラー写真で示し、つくり方は挿絵で分かりやすい。 装丁はしっかりしている。本を開いて見ながら、作品をつくっていくことができる。	カラー写真の効果で作品の美しさがよく現れている。 面をつけた子どもの絵もイメージを膨らませる効果がある。 装丁は美しく丈夫である。	動物の絵を用いた親しみやすい表現となっている。使われている色彩も鮮やかで、色の区別がはっきり表現されている。 文字は16ポイントで、平仮名と片仮名で表記している。 説明文は、簡潔な表現になっている。 表紙はハードカバーで、装丁はしっかりしている。 各頁の紙質は、厚い。
その他	色鮮やかな貼り絵の作品が大きく掲載され、児童・生徒の創作意欲をかき立てる構成になっている。 素材も身の周りのものを使い、取り組みやすい。	面の面白さや、面づくりのイメージが分かりやすく表されている。 製作の方法はシンプルであり、色彩もきれいである。	色を正しく区別し、色名が学習できる内容になっている。イラストも児童・生徒が親しみやすいこぐまを用い、色彩も鮮やかに表現されているので、興味・関心を高めるのに役立つ。 書き言葉に興味をもちはじめた児童・生徒にも活用が可能である。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 10	図画工作・美術 11	図画工作・美術 12
発行	学習研究社	講談社	福音館書店
書名	あそびのおうさまBOOK はじめてぬるほん	創作絵本 ぼくのクレヨン	ブルーナのたのしいべんきょう2 しろ、あか、きいろ
著者	L a Z o o	長 新太	ディック・ブルーナ 文・絵 松岡 享子 訳
定価	850円 (A 4 79 P)	1,400円 (A 4 32 P)	600円 (B 5 変形 25 P)
発達	A	A	A
内容	果物、野菜、動物、車など、身近なものに、児童・生徒が直接クレヨンで色を塗る本である。1頁に1つから2つずつ、塗る物の形や背景が描かれており、塗る部分だけが白抜きになっている。 人の顔に髭や髪の毛を描き足したり、模様を描いたりする頁もある。	象が、大きなクレヨンで描く様子が描かれている絵本である。象が描いたものは何か、自由に想像する楽しさがある内容である。	女の子が徐々に服を着ていく様子が、「シャツはしろ」「靴下はあか」「ブラウスはきいろ」というように順をおって展開されていく絵本である。
構成・分量	形に色を塗る頁から、模様などを描き入れる頁へ進んでいく構成である。 巻頭には、塗り方について、表現の幅を広げるための説明が表記されている。	象が描いたものが何であるか、次の頁で明らかになって、また次の頁に進んでいく構成である。	シャツ、靴下、ブラウス、スカート、靴というように、服を着る順に頁が進んでいく構成である。 それぞれの衣服に、白、赤、黄色、青などの基本的な色がついている。
表記・表現及び使用上の便宜	平仮名と片仮名の表記であり、文字の大きさは22ポイントである。 「すいすい」「ひらひら」などイメージを喚起させるような擬態語が使っている。 挿絵は、簡潔で親しみやすく、色彩は鮮明である。 本に直接塗るようになっている。 表紙はやや厚手だが、重さも軽く、児童・生徒にも扱いやすい。 中はクレヨンで塗りやすいように、コーティングされていない紙が使用されている。 目次はない。	平仮名で表記されている。文字の大きさは26ポイントであり、挿絵はクレヨンで描いた質感が表現され、簡潔である。 厚手の表装で、中の紙はコーティングされており、しっかりした製本で耐久性がある。 目次はない。	平仮名で表記されおり、文字の大きさは、16ポイントである。 挿絵は、簡潔な表現である。 正方形に近い装丁で、児童・生徒の手になじみやすく、扱いやすい大きさである。厚手の表装で耐久性がある。 目次はない。
その他	塗るところに、「はみだしてもいい」「違う形になってもいい」「塗らないで紙をはってもいい」など、様々な表現方法についての助言があり、児童・生徒の創造力を喚起させる内容である。	絵本の話の場面展開は簡潔である。 児童・生徒に、創作意欲を喚起させる内容である。	基本的な7色の色彩表現である。 朱色を「あか」と表現しており、一部色彩表現に、配慮が必要である。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 13
発行	ユニバーサルデザイン絵本センター
書名	でこぼこえかきうた
著者	Macこぼ
定価	571円(B 5 変形 9 P)
発達	A
内容	「ブタのかお」と「カニ」の絵描き歌を、点字及び凹凸のある絵で表現した絵本である。色彩も鮮やかに表現されていて、分かりやすい内容となっている。
構成・分量	はじめに「ブタのかお」の絵描き歌、続いて「カニ」、最後に両絵描き歌の楽譜がついている。 蛇腹状の頁をすべて開いていくと、1枚の長方形になる。 点字の表記がある。
表記・表現及び使用上の便宜	平仮名と片仮名であり、文字の大きさは、19ポイントである。 正方形に近い装丁で、蛇腹状に畳みである。 文字には点字があり、模様には凹凸がついている。 紙質も厚く、耐久性がある。 目次はない。
その他	点字についての説明文が巻末にあり、点字学習の導入になる。 挿絵が簡潔であり、凹凸があるので児童・生徒の興味を引きやすい。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 14	図画工作・美術 15	図画工作・美術 16
発行	岩崎書店	岩崎書店	岩崎書店
書名	あそびの絵本 ねんどあそび	あそびの絵本 えのぐあそび	ひとりのできる手づくりBOX 12 しぜんで工作しよう
著者	長島 克夫、高橋 透、新坂 和男	長島 克夫	塩浦 信太郎
定価	1,300円 (A4変形 27P)	1,300円 (A4変形 27P)	1,500円 (A4変型 31P)
発達	B	B	B
内容	粘土の基本的な扱い方と、飾るもの、実用できるもの、音のなるもの等のつくり方が、簡潔に説明されている。	絵の具のいろいろな使い方によって、表現の感じが変わることが、分かりやすく説明されている。	木や石、木の葉や砂など、自然物を用いた9つの工作の作品とそのつくり方を写真とイラストを中心に紹介している図鑑である。
構成・分量	始めに、粘土の扱い方が示され、平面的な作品から立体的な作品へと、分かりやすい順序で説明されている。 見開きで示され扱いやすい。	絵の具を使った簡単な表現方法が各項目に示されており、項目ごとに用具等の活用も変化を付けている。基本的な扱い方がおさえられている。	見開き2頁又は4頁を原則に、合計11の工作のつくり方が紹介されている。 森、川、海にある物を材料とした工作等の3部構成になっている。 全体の分量は31頁で適当である。
表記・表現及び使用上の便宜	それぞれの作品のつくり方が、分かりやすい挿絵で、順番を追って説明されている。 文字はすべて仮名で示されている。 表紙は、厚手の紙で丈夫である。本文の紙質も、厚手でしっかりとし扱いやすい。 色調も地味に仕上がっており、粘土の学習によい。	すべてカラーで表示されており、色のにじみ、かすれ、混ざった感じなどが分かりやすい。 挿絵も楽しい絵で、最小限におさえられている。四角に近い形で、大きさ、厚さ等も手になじみやすい。 装丁もしっかりとしており、紙質も扱いやすい。項目の見出しも見やすくなっている。	作品の写真や作成の手順が数多く掲載されている。 製作の手順は、イラストと文字でくわしく説明されている。7ポイントの文字での説明文がある。 また、内容面でかなり細かい部分もある。 防水性のある表紙で、各頁の紙質は厚い。本の装丁もしっかりしている。
その他	挿絵が大胆で児童・生徒が興味を示しやすくなっている。 細部の細工よりも、大きく造形性をとらえており、のびのびとした活動ができる。 各作品の基本色が、自然な形で変化させてあり見やすい。	児童・生徒がすぐにやってみたくなるような内容が、子どもの気持ちになった言葉で書かれている。 遊びの中から美しさや、面白さを見付けていく構成になっている。	工作の完成品がカラー写真等で大きく掲載されていて、児童・生徒の工作への興味・関心を高めるようにしてある。写真とイラストが重なっていて、作品の形や文字が不鮮明の箇所がある。 製作に当たっては、細かな手順等で指導者の支援が必要となる。また、工作で重要な用具の使い方や安全への配慮等に関する記述がない点については、指導者が補う必要がある。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 17	図画工作・美術 18	図画工作・美術 19
発行	偕成社	視覚デザイン研究所	ジュラ出版局
書名	カストールのたのしいまいにち ふたりでペタペタペンキぬり	色のえほん	ぴんきいしるっぷちゃんの らくがきえほん あそぼ!
著者	作 ラーシュ・クリンティンゲ 訳 とやま まり	早坂 優子	くぼ たかし
定価	1,200円 (B 4 変型 33 P)	1,400円 (A 5 変型 95 P)	1,360円 (B 5 変形 12 P)
発達	B	B	B
内容	2匹のビーバーが戸棚の色をペンキで塗る作業を物語形式で説明している絵本である。 工作でのペンキ塗りの手順や混色などの仕方が示してある。	それぞれの色を擬人化した物語を通して、色の三原色、有彩色・無彩色、三属性など、色彩に関する内容を説明している絵本である。	児童・生徒が好きそうな動物の物語で、会話に読者自身も加わっているように、マーカーペンで記入できるようにになっている。
構成・分量	物語の途中で、用具や混色などを視覚的に説明する頁がある。 巻末に「まとめ」を設けて、読んだ知識を整理し確認できるようにしてある。 全体の分量は33頁で適当である。	色の学習要素を7つの章に分けて構成し、それぞれの章の末尾に学習のまとめを付けている。 中学1年生段階で学習する色彩についての内容で構成されている。 絵を豊富に使っており、全体の分量95頁は適切である。	見開きのページを1場面として、6場面が構成され、児童・生徒が言葉や絵で、場面の中で遊べるような内容となっている。
表記・表現及び使用上の便宜	文章は、物語になっていて、児童・生徒に親しみやすい表現になっている。 使われている道具や材料が、1頁にまとめて説明されている。 漢字には、振り仮名が付いている。防水性のある表紙で、各頁の紙質は厚い。 本の装丁もしっかりしている。実際のペンキ塗りの作業の時などにも、本を近くに置いて活用できるようになっている。	図版の色は、水彩絵の具を用い、親しみやすく、それぞれの色の違いが明確に表現されている。 色を擬人化して表現しているため、抽象的な部分もある。説明文の文字は20ポイントで、図も大きい。 装丁はしっかりしており、表紙、本文の頁は防水性のある紙を使用している。	美しくコーティングされたカラー印刷で、明るい雰囲気の内容である。 記入できるスペースも十分である。 丈夫な装丁で、児童・生徒の手になじみやすい大きさである。 何度も書き直しができるようになっている。
その他	2匹の主人公が協力してペンキ塗りをする物語は、児童・生徒の工作への興味・関心を高める内容になっていて、工作でのペンキ塗りの手順や混色などを学ぶことができる。	色彩に関する基本的事項が学習できる内容になっている。 抽象的な文章表現の部分は、指導者の説明、工夫等の支援が必要である。	児童・生徒がすぐに興味を示すような絵と内容である。 記入する内容について、児童・生徒がいろいろと考えることができ、創造力を引き出すことができる。 場面によっては理解しにくい部分もある。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 20	図画工作・美術 21	図画工作・美術 22
発行	ポプラ社	ポプラ社	ポプラ社
書名	あそびのひろば やさしいてづくりのプレゼント	ペーパーランド とびだすカード	ペーパーランド はこをつくろう
著者	徳田 徳志芸	たしろ こうじ	神戸 憲治
定価	1,200円 (A4変形 31P)	1,200円 (A4変形 31P)	1,200円 (A4変形 31P)
発達	B	B	B
内容	廃物を利用したり身近な素材を利用して、手軽につくれるプレゼントを紹介している。 児童・生徒が見てつくれるよう、絵でつくり方を説明している。	紙を切ったり、折ったり、貼ったりする簡単な手法を用い、動物や魚などの、飛び出すカードを紹介している。	カラーペーパーを使って、親しみのもてる動物や人物、行事にふさわしい箱などを紹介している。
構成・分量	見開き2頁に、でき上がりの作品、まわりにつくり方を紹介している。 全部で15種類の作品が掲載されている。	見開き2頁に、でき上がりの作品とつくり方を紹介している。 全部で15種類の作品が紹介されている。	見開き2頁に、でき上がりの作品、展開図、つくり方を紹介している。 12種類の作品が紹介されている。
表記・表現及び使用上の便宜	作品の紹介は、写真だけでなく、やわらかな色合いの絵でも表わされ、プレゼントという、温かなイメージが出ている。 表紙はハードカバーで、しっかりとした装丁である。	でき上がりの作品を、カラー写真で幾つか紹介している。 展開図でつくり方を説明している。説明は、平仮名と片仮名の文章である。 表紙はハードカバーで、しっかりとした装丁である。	でき上がりの作品をカラー写真で大きく紹介している。展開図は色分けされていて、分かりやすい。 タイトルも見やすい文字の大きさである。 表紙はハードカバーで、しっかりとした装丁である。
その他	プレゼントというテーマで編集されているため、作品は様々な行事に向けて活用できる。 図画工作などの授業の中で扱う場合には、児童・生徒の主体的な表現を、随時取り入れて指導していく必要がある。	簡単で、思いがけない動きのある作品が、児童・生徒の興味をひくように紹介されている。 カッターで切り抜く等の作業については、発達段階に応じて、安全に配慮しながら行っていく必要がある。 また、内容もカードに限定されているので、本の使い方には工夫が必要である。	難しい箱づくりを、やさしいところから紹介してある。初めから難しいとあきらめず、つくってみようという意欲をもたせることができる構成になっている。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 23	図画工作・美術 24	図画工作・美術 25
発行	さ・え・ら書房	ソニー・マガジズ	のら書店
書名	たのしいこうさくきょうしつ1	どうぶついっぱいいかいちゃおう	はじめてのこうさくあそび
著者	渡辺 俊夫 土井 正光 著 こやま きょうへい	あべ 弘士	ノニノコ
定価	1,165円 (B 5 変型 47 P)	952円 (A 4 変形 67 P)	1,500円 (A 4 変形 62 P)
発達	B	B	B
内容	身近にある材料を使用した作品集である。身に付けたり、部屋に飾ったり、遊んだりできる20種の紙工作等の作品が紹介されている。	動物の顔や体の模様を描く、髪の毛を描き足す、色を塗るなど、直接、描く本である。 「部分を描く」「全体を描く」「組み合わせて描く」など様々な表現方法が示してある。	平面、立体、空間において、作品づくりのアイデアやヒントが示されている。 紹介されている作品は、身近にある素材や画材を用いてつくるものである。
構成・分量	紹介している作品は、つくる工程が簡単で、短時間でできるものである。 各作品は、見開き2頁で構成している。	自分で描くことができる頁の裏などに、手本となる絵が示されている構成である。	「えをかく」「かみでつくる」「ぬのでつくる」など、つくる活動別に項目立てられている構成である。
表記・表現及び使用上の便宜	作品の実物を写真で示し、作成方法を絵で紹介している。 説明文は平仮名、片仮名で表記し、片仮名には、振り仮名が振っている。 文字の大きさは16ポイントである。 表紙は厚く耐久性があり、本文の紙質もしっかりしている。 目次は絵と文字のカード形式で、児童・生徒が選択できるように工夫されている。	平仮名と片仮名の表記であり、文字の大きさは24ポイントである。 挿絵も簡潔である。 正方形に近い形である。 本に直接描くようになっている。 軽く扱いやすいが、頁はやや薄手なので、直接描いたり消したりするには、耐久性に欠けるところがある。 カラーは表紙のみで、中はすべて白黒である。 目次はない。	平仮名と片仮名で表記されている。文字は、8～9ポイントで小さいが、簡潔な文章である。 つくる活動の手順に番号が振っており、手順にそった挿絵が描かれているので、理解しやすい。 写真の色調が鮮明である。 正方形に近い形で、厚手の表装である。中の紙質もよく、しっかりした装丁で耐久性がある。 目次は、素材や用途別に分かれている。
その他	身近な材料を使用し、手軽に作成ができ、つくって遊ぶことができるものも多く含まれている。	描かれている部分片を組み立てて「クワガタ」や「キリン」を描く部分は、部分片が細かく、似た形がたくさんあるので分かりにくい。部分片を切り抜いて、組み合わせたものを描くようにするなどの配慮が必要である。	取り上げている作品の内容は、後半になると複雑な手順のものが多くなるので、配慮が必要である。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 26	図画工作・美術 27	図画工作・美術 28
発行	ひさかたチャイルド	福音館書店	ほるぷ出版
書名	ゆかいなクレヨンぐみ - 8しょくクレヨン -	わいわいあそび しんぶんしでつくろう かがくのとも傑作集	手であそぼう まねっこあかあおきいろ
著者	真木 文絵 作 石倉 ヒロユキ 絵	よしだ きみまる 作	田中 ひろし 文 せべ まさゆき 絵
定価	1,000円 (B 4 変形 25 P)	838円 (A 4 変型 27 P)	1,300円 (A 4 変形 31 P)
発達	B	B	B
内容	クレヨンセットの中から、黒の「くろすけ」がいなくなり、その他のクレヨン達でくろすけを探しに行く絵本である。 単色での表現から、数色使った表現を扱い、色についての興味をもたせる内容である。	新聞紙を使った遊び道具のつくり方や遊び方を説明した絵本である。 新聞紙でつくったものを、家や動物に見たてて遊ぶ内容が分かりやすく説明してある。	「しろ」「くろ」「あか」「あお」「きいろ」などの基本的な色や、「紙」「絵」などの言葉を手話で表した絵本である。本文と挿絵を見ただけでは分かりにくいのが、最終頁にある説明を読むと手話のもつ意味や具体的な動きがわかる。
構成・分量	本の最初と最後の頁に、クレヨンが箱に入っている挿し絵があり、最後は使った分だけ短くなっているクレヨンが示されている。	作品は蝶、動物、迷路等の8種類のつくり方や遊び方が、見開き2頁又は4頁で説明している。	2頁見開きで1色ずつ紹介している。 扱う色数は8色である。
表記・表現及び使用上の便宜	平仮名と片仮名、数字で表記されている。文字の大きさは、16.5ポイントである。 挿絵は簡潔で、色も鮮明だが、クレヨンが描いた部分は水彩画のようにも見えて質感が弱い。 正方形に近い形で、厚手の表装である。装丁がしっかりしており耐久性がある。 目次はない。	カラー8色程度の絵で表現されていて、登場する子どもの表情が豊かである。 文字は、15ポイントで、平仮名で分かち書きになっている。 表紙は厚めで防水加工してあり耐久性がある。本文の紙質も厚く丈夫である。	平仮名の表記であり、文字の大きさは、28～44ポイントである。 挿絵は、人物の顔や体が簡略化された表現になっているが、簡潔で色彩が鮮やかなので親しみやすい。 正方形に近い形で、厚手の表装である。中の紙はコーティングされている。 目次はない。
その他	部分的に切り込みがあり、窓から前の頁や次の頁が見え、児童・生徒の興味を引き付ける工夫がある。	教師が児童・生徒に絵を見せながら読み聞かせをするとともに、児童・生徒が興味をもったものを一緒につくって遊ぶことができる。	手話への手引きとしての要素が強いが、色を取り扱っている部分で、図画工作の要素がある。 文、挿絵とも見やすいが、本文だけでは手話の動きや意味が分かりにくいので、最終頁の説明にそった配慮が必要である。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 29
発行	ユニバーサルデザイン絵本センター
書名	なないろのクラ
著者	Macこば
定価	571円（B5変形 10P）
発達	B
内容	クラゲの「クラ」は、自分が透明で色がないので、きれいな色のサカナたちをうらやましく思っている。ある日、勇気を出して水面近くまで上がってみたところ、太陽の光を浴びてきれいな七色になり、自信をもつことができたという物語を、点字と凹凸のある絵で表現している。
構成・分量	物語の内容に沿って頁が進んでいく構成で、蛇腹状の頁をすべて開いていくと、一枚の長方形になる。点字の表記がある。
表記・表現及び使用上の便宜	平仮名と片仮名の表記であり、文字は19ポイントである。正方形に近い装丁で、蛇腹状に畳みである。文字には点字があり、模様には凹凸がついている。紙質も厚く、耐久性がある。目次はない。
その他	点字についての説明文が巻末にあり、点字学習の導入になる。挿絵が簡潔であり、凹凸があるので児童・生徒の興味を引きやすい。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 30	図画工作・美術 31	図画工作・美術 32
発行	岩崎書店	偕成社	グラフ社
書名	あそびの絵本 紙ねんどあそび	うつくしい絵	ハンドクラフトシリーズ108 おりがみの本
著者	村上 幸雄、久保 たかし	かこ さとし	北村 恵司
定価	1,300円 (A4変形 27P)	1,400円 (B5変形 27P)	971円 (A4変形 80P)
発達	C	C	C
内容	簡単な紙粘土のつくり方と、遊びとして活用できる作品のつくり方が、簡潔に説明されている。紙粘土の特性を生かした作例が豊富である。	世界的に著名な5人の画家の代表作を鑑賞しながら、絵画による表現の在り方や作者の心情を通した「うつくしい絵」について説明している。	折り方の内容を、動物、鳥、虫、花、季節のもの等に分け、折り方の図と、文章で説明している。完成した作品が最初に示されている。
構成・分量	最初に紙粘土のつくり方が示され、次にいろいろな遊び方が説明されている。 いくつかの簡単な道具を使う作例も示されている。	各画家の自画像と作品、作品の解説や、その時の心情等が説明されている。 絵のどのようなところが、心を打つのか分かりやすい。	折り方は、10種類程度であるが、示された動物等の種類が多く、説明の図版、説明文と合わせると、多少煩雑である。
表記・表現及び使用上の便宜	説明の挿絵は、簡単な表現となっている。 文章は、すべて仮名で示されているが、文字の大きさが小さい。 しっかりとした表紙で、本文の紙質も扱いやすい。 色調が抑えられており、粘土の学習にはよい。挿絵がやや小さい。	すべてカラー写真で印刷されている。作品も見やすい大きさで、説明も理解しやすい。 用語はやさしく、漢字には振り仮名が付いている。 四角に近い形で扱いやすくなっている。 本文の紙質も、絵の印刷を考慮したものとなっている。 装丁もしっかりしている。	分かりやすい簡潔な説明が付けられている。 山折り、谷折り等の説明のための線をはじめ、いろいろな線が多く使われている。 柔らかい装丁となっており、使いやすい。カバーはなくても、しっかりとしている。 頁当たりの図版等が多い。
その他	挿絵が、子どもの気持ちになって描かれており、親しみやすい。 従来からの紙粘土の基本的な作例だけで、多様な種類の紙粘土がある現状に、対応していない面も見られる。	絵を見る大切なポイントが、ていねいに説明されており、「うつくしい絵とはどのようなものか」「心を打つとはどういうことなのか」などが、分かりやすい。内面的な部分の説明箇所、難しい面もある。	充実した内容の折り紙の本である。 児童・生徒が使う場合は、指導者が、別の用紙等に描き写して、分かりやすくしてから使用する等の配慮が必要である。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 33	図画工作・美術 34	図画工作・美術 35
発行	国土社	さ・え・ら書房	さ・え・ら書房
書名	たのしい図画工作 こすりだし・すりだし	たのしい工作教室 とぶおもちゃ工作	たのしい工作教室 木のぞうけい教室
著者	羽場 徳蔵	吉田 辰男	奥田 紘
定価	1,800円 (A4変形 32P)	1,214円 (B5変形 47P)	1,262円 (B5変形 47P)
発達	C	C	C
内容	身近な物から、こすりだして、面白い模様が写せることを紹介している。 すりだすと、こすりだしの違いがよく分かる。	飛ぶおもちゃに焦点を絞り、身近な材料で分かりやすく説明している。 作り方だけでなく、飛ばし方や遊び方も示してある。	木の枝やブロックで作られた作品と、それらの作り方が簡潔に説明してある。 主な材料についての説明が最後にまとめられている。
構成・分量	簡単にできるものから始まり、次第に難度の高いもの、面積の広いものとなっている。材料も身近なものから、気を付けて探すものまで幅広い。	比較的容易につくれるものから、時間と工夫を要するものへと、順を追って構成してある。 各項目が2ページ程度にまとまっている。	簡単にできるものから、次第に組み合わせたり、着色したりするものなど、作業に変化を付けている。児童・生徒の生活に密着したものが多い。
表記・表現及び使用上の便宜	それぞれの作例は、きれいなカラー印刷で示してあり、何をこすったかが一目で分かるようになっている。説明も簡潔である。 しっかりとした装丁で、紙質もコーティングされ、色調も美しく見やすい。 児童・生徒が扱うには、やや大判の本である。	つくるための材料、用具、作り方が、多くの図版で説明されている。実際の材料の寸法が示されていない。 しっかりとした装丁で、本文の紙質も、内容や印刷に対応している。 頁数が少なめにおさえられており、扱いやすい。	完成作品は、カラー写真で掲載し、作り方はイラストで説明されている。 項目の題名の下に、材料がまとめて示されている。 耐久性は十分であり、紙質もしっかりしている。 頁ごとの構成がすっきりしており、使いやすく見やすい。
その他	普通の生活では気付かないものから、こすりだしたり、すりだしたりすることにより、思いがけない美しい模様等が発見できる楽しさが、分かる内容である。 技法的には、やや難しい部分もある。	いろいろな形の飛ぶおもちゃが、普段知られているものより、一層工夫されていて楽しさがある。 イラストと説明文が多く、多少煩雑である。	児童・生徒が手に触れてみたくなるような、完成作品の写真と作り方が、効果的な頁の構成によってまとめられている。 児童・生徒が、自分の興味・関心に合わせて選択し、徐々に難しいものに挑戦できる。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 36	図画工作・美術 37	図画工作・美術 38
発行	さ・え・ら書房	東京書店	福音館書店
書名	母と子の手づくり教室 母と子のたのしい草木ぞめ	やさしくおれるたのしいおりがみ	科学シリーズ いっしょにつくろう 絵本の世界をひろげる 手作りおもちゃ
著者	林 泣童	千野 利雄	高田 千鶴子、酒本 美登里 他
定価	1,330円 (B 5 47 P)	1,300円 (A 5 159 P)	1,600円 (A 4 変形 89 P)
発達	C	C	C
内容	古来から伝えられている、草木染めを紹介し、その染め方を簡潔に説明している。 身近な葉のできるものなどを中心に扱っている。	折り紙の基本折りと、その発展のさせ方が8項目に分けて示してある。 古来から伝わっているものも多い。	読み聞かせる機会の多い絵本の、登場人物などの人形や、おもちゃの作り方を紹介している。
構成・分量	簡単にできる、たたき染めから、植物の葉などを煮て染料をつくり、媒染液で定着させる方法まで、基本的な染めについて説明されている。	最初に基本折りを覚え、それを基に、様々な折り方に広げていく構成であり、それぞれ系統的に変化を加えて構成させてある。	日本の物語から、世界のものまで、針と糸を使った人形づくりから、段ボールを使った物まで、幅広い内容を項目ごとに配列してある。
表記・表現及び使用上の便宜	写真や挿絵は分かりやすいが、説明文の内容はやや難しい部分もある。 内容的に専門用語が多くなっている。 厚手の表紙で、本文の紙質もよく、印刷も美しい。 表紙もコーティングされており、染料が付いても汚れにくくなっている。	説明の基本的形式は固定されているが、難易度の高いものは図版が多くなっている。 写真がなく、図版のみである。 児童・生徒の手になじむ大きさであるが、内容が豊富で、厚手となっている。 デザイン面で、児童・生徒の感覚と合わない部分もある。	絵本と作品のカラー写真と、そのまま拡大して使える型紙が掲載され、だれにでも簡単につくれるようになっている。 装丁が美しく、表紙に載せた作品も、児童・生徒の興味・関心を引くものである。 表紙は厚く丈夫である。
その他	内容的には、児童・生徒が直接に興味をもち、理解できるものばかりではないため、材料面や技法面とも、準備が十分に必要である。 事前に、児童・生徒が家庭にある染物を探してくることから始めると、効果的である。	豊富な内容で、ていねいに説明が加えられている。 斬新な雰囲気はないが、折り紙の系譜などが分かる、貴重な内容である。 難易度の高いものも多く、題材の選択について配慮を要する。	多種の材料を使っており、つくるものも、日本人形からぬいぐるみ、児童・生徒の好きな絵本の主人公の作り方を紹介し、手作りの楽しさを、十分伝えることができる。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 39	図画工作・美術 40	図画工作・美術 41
発行	福音館書店	保育社	保育社
書名	工作図鑑	はてななるほどサイエンス おもちゃをつくろう	ジュニア図鑑50 手作りおもちゃ
著者	木内 勝	実野 恒久	実野 恒久
定価	1,600円 (B 5 384 P)	1,200円 (B 5 39 P)	1,200円 (A 5 89 P)
発達	C	C	C
内容	伝承玩具から創作玩具まで、挿絵入りで取り上げ、作品例、道具の使い方、材料、つくり方に分けて簡潔に説明してある。	遊びと科学を合わせた玩具づくりを、16例取り上げ、写真と図解で説明している。 後半には、大人向けの解説も載っている。	動く玩具の工作60例を、動き方別に分けて載せ、つくり方や遊び方を、簡潔に分かりやすく説明してある。
構成・分量	使う道具別に、手・はさみ等、大きく10項目に分け、更にそのつくり方の難易度をAからDまでに分けて配列している。	見開き2頁に、1種類の玩具が回転3種類、風5種類、水3種類、機構部品5種類の順に配列されている。	全体を、走る、回る、触れる、飛ぶ、浮くの5つに分けて構成してある。 カラー写真と白黒写真が交互に出てくる。
表記・表現及び使用上の便宜	道具の表示、材料の表示は分かりやすい絵で示し、つくり方だけでなく、遊び方まで紹介している。 260種384頁と、分厚い本である。大きさもB5版で手頃である。 内容は、小学校3年生を基準にしてある。	簡単につくれるものはカラー写真で、難しい作品は白黒写真で表されている。 文章は、子どもが見る頁は平仮名で書かれている。 表紙はハードカバーで、装丁もしっかりしている。中の頁も丈夫な紙質である。	材料や作り方、注意事項が写真や挿絵で、分かりやすく説明されている。漢字にはすべて仮名が振ってある。 表紙はハードカバーで、中の頁の紙質もよく、装丁もしっかりとしている。 巻末に、材料探しと道具の扱いについてまとめている。
その他	あらゆる工作が、分かりやすく載っていて、年間を通して活用できる。 文字や挿絵が小さく、つくる工程を見ながら作業するのは、難しい時がある。使い方を工夫すれば、長く活用することのできる本である。	カラー写真や挿絵がふんだんに使っており、児童・生徒に「つくってみたい」という気持ちを起こさせる。 つくり方は、分度器や定規を使ったり、高度な内容まで含まれている。遊び方も、力の特徴や性質を発見したりするもので、遊びながら科学の学習もできる内容である。	身の周りの生活用品でつくる、動く玩具、動く仕組みに分けて、児童・生徒が興味を示しやすい写真と、挿絵で構成してある。 つくり方も、少し援助をすれば一人でできるものが、多く取り上げられている。 遊ぶ方法も、具体的で十分楽しめる。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 4 2	図画工作・美術 4 3	図画工作・美術 4 4
発行	ポプラ社	学習研究社	福音館書店
書名	ペーパーランド 色セロハンでつくる	あそびのおうさまずかん12 リサイクルこうさく	おもちゃの工作ランド
著者	渡辺 さとし	柏木 リエ 他	成井 俊美 作 三枝 祥子 絵
定価	1,200円 (A 4 変形 31 P)	780円 (B 5 変形 64 P)	1,800円 (B 4 変形 120 P)
発達	C	C	C
内容	セロハンを使ってできる工作を紹介している。カラーペーパーを切って、セロハンを貼ってステンドグラス効果を楽しむ作品を紹介している。	あき箱、びん、缶、牛乳パック、卵の殻などを利用した「リサイクル工作」を紹介している。 巻頭には、ハサミやカッター、のりなどの道具の使い方、巻末にはリサイクルの仕方が紹介されている。	主に白ボール紙を使用した動く工作を紹介している。他には、紙皿、紙コップ、たこ糸、竹串など、身近な素材でつくる作品を取りあげている。 材料や、道具の説明が巻頭に詳しく載っており、巻末には、作品の型紙がついている。
構成・分量	見開き2ページを使って、作品の紹介とつくり方を紹介している。 全部で14種類の作品が載せられている。	材料、道具の準備から「遊べる物を作る」「使える物を作る」「新聞紙で遊ぶ」という項目に進んでいく。 内容の分量は多い。	動物園 サークス ウォーターランド(海) スペースランド(宇宙) 遊園地という5つの項目に沿って、それぞれの場所にある生き物や乗り物のつくり方が紹介されている。
表記・表現及び使用上の便宜	作品は大きなカラー写真であり、その周りにつくり方が挿絵で示してある。文中の漢字には仮名が振ってある。 表紙はハードカバーで、中の頁の紙質もよく、装丁もしっかりとして耐久性がある。	平仮名と片仮名の表記であり、片仮名には部分的に振り仮名が振ってある。 本文は11ポイントだが、見出しや説明文は、最小7ポイント、最大54ポイントまで5種類の文字が使用されている。縦書きと横書きも混在している。 表装はやや厚手で、中の紙はコーティングされている。	平仮名と漢字で表記されていて、部分的に振り仮名がある。文字の大きさは、8～12ポイントである。 つくる手順が細かく、難解な部分がある。1頁の情報が多量。 作品見本が、コンピューターグラフィックで描かれている。 厚手の表装である。装丁がしっかりしていて耐久性があるが、やや重い。 目次は、5つの項目別に表記されている。
その他	セロファンの光を受けた独特の色彩の美しさが、よく分かる本である。 色紙やクレヨンとは違った光の色の美しさに触れ、自分でもつくって楽しむことができる。しかし、図画工作の教科用図書としては、限られた範囲の工作のみ掲載されているので、使い方に工夫を要する。	つくり方を見て、児童・生徒が工作するには、技術的に困難な内容があるため、指導に当たっては、工夫と配慮が必要である。	つくる手順が複雑で、細かい作業を伴うものも含まれるため、指導に当たっては工夫と配慮が必要である。

【図画工作・美術】

種NO	図画工作・美術 4 5
発行	ポプラ社
書名	ペーパーランド4 うきだしはりえ
著者	寺門 保夫
定価	1,200円 (B 4 変形 31 P)
発達	C
内容	色画用紙を折る、曲げる、裏に発泡スチロールを付けるなどのつくり方で、立体感を出した貼り絵を紹介している。果物、人、動物など身近なものが題材になっている。
構成・分量	紙の裏に発泡スチロールを貼るものから、折ったり、曲げたりして立体感を出すものへ進んでいく構成である。
表記・表現及び使用上の便宜	平仮名と片仮名の表記であり、文字の大きさは9ポイントである。 写真は、作品の紙質や色が分かりやすく表現されている。 つくる手順の説明文に番号がふっていないので、進む順番がわかりにくい。 厚手の表装で、中の紙もしっかりしており、耐久性がある。 目次はない。
その他	立体感を出す折り方、曲げた紙の貼り方など、説明文だけでは十分に理解することが難しい部分があるので、指導に当たっては配慮が必要である。